



白門板橋

2016. 9. 15 VOL.46

編集 中央大学学員会 東京板橋区支部
発行 〒174-0063 東京都板橋区前野町2-16-1-410 TEL03-6753-8771



■巻頭言

就任あいさつ

支部長 大野正浩

この度、第28回定時総会において、支部長の大任を仰せつかりました昭和41年卒の大野正浩です。

よろしく願い申し上げます。

総会には学員会本部からお忙しい中、副会長の高嶋民雄様のご臨席を賜り、心よりお礼申し上げます。

本年は、役員改正の年に当たりますが、支部長の池田さんから、体調不良のため支部長辞任の申し出があり、突然ですが急きょ私が引き受ける羽目になりました。皆様ご存じのことと思いますが、池田さんは支部開設準備段階から活躍され、副支部長・幹事長等を歴任し、歴代支部長を支え支部の基礎を作り、自らも支部長として今日まで活躍してきました。

体調が万全であれば、もっともっと長く支部長を務めていただきたい人であります。

その後釜として私には荷が重すぎますし、その器ではないと思っています。しかしながら、引き受け

たからには、板橋支部を盛り上げていきたいと決心しているところです。それには今年度も

- ① 会員数の増強を図る
- ② ブロック制の活性化(8ブロックを7ブロックへ)
- ③ 年会費の徴収率アップ
- ④ 若手会員中心の分会(平成会)の創設
- ⑤ 支部行事および同好会の活性化

以上5件を中心に進めたいと考えています。

また、私は普段より、明るく、楽しくをモットーとしてきました。これを機に、今年から中大魂ともいべき質実剛健を加えて「質実剛健 明るく 楽しく」を板橋区支部のモットーとして頑張っていく所存です。その為には、総会に出席いただいた皆様、役員の皆様並びに会員の皆様のご指導ご協力をお願い申し上げます。支部長就任のあいさつとさせていただきます。ありがとうございます。

支部NEWS

●今年の観桜会は3月に「よし邑」で宴会

観桜会の幹事長は、ブロックごとの持ち回り制で、今年、志村・坂下の矢部恵己ブロック長が担当。

ブロックの幹部数人の協力のもとにセットしたのが、3月27日(日)の「よし邑」での会食です。

宴会場の中から庭に咲く桜を眺めながら……とのしゃれた趣向でしたが、残念なことに開花時期が外れ、桜はまだ咲いていませんでした。

しかし、豪華な日本料理を食した参加者22人は、皆さん大満足で、お酒が入ってどの顔も桜色。

表紙の集合写真は後から来た者も加え、山本仁二さんが合成して全員が収まっています。(伊藤 潤)



▲楽しい話に花が咲きました

●幹事会開催

5月10日(火)板橋区立グリーンホール402号室にて、29名の参加を得て幹事会を開催しました。

今回の主題である「役員改正」を中心に討議。

この件は、3月はじめ池田支部長より、支部長辞任の申し出があり(健康上の理由)、急きょ4月4日に支部長招集による役員選考委員会を開催。

その結果を本日の幹事会で菅 東一副支部長に報告していただき、了承を得ました。

その他、ブロックを8から7へ組み替えて活性化を図る、忘年会はしばらく中止する、総会欠席者に年会費の振込用紙を急ぎ郵送するなどが採択され幹事会を終了しました。

●第28回定時総会開催

平成28年6月11日(土)午後6時から板橋文化会館大会議室において、第28回定時総会および懇親会を開催しました。

来賓として学員会本部より副会長の高嶋民雄様のご臨席をいただき、会員47名出席、合計48名と例年より少人数での開催となりました。



▲総会で退任の挨拶を述べる池田支部長

菅 東一副支部長の司会により、昨年亡くなられた方々に対して黙とうを捧げる。

池田支部長の挨拶の後、引き続き議長を務めていただき、議案の審議に入りました。

5号議案(役員改選)では、新支部長に大野正浩、新幹事長に安井賢光の両氏が選任され、支部運営を託されました。

全議案は無事採択され、第1部定時総会は終了。

集合写真撮影のあと、第2部の懇親会に移り、ご来賓の高嶋様より挨拶をいただき、最近の学校や地域支部の近況等について詳しく話されました。その中で若手中心の平成会を力説。

わが支部の若手もこの話に興味津々。支部活性化のためにも良い傾向と思います。

新支部長あいさつ(巻頭言に掲載)のあと、深山 宏副支部長の発声で乾杯。

飲むほどにそこは同門同士、会話は弾み、ますます和やかになり終了時間も忘れてしまいそう。

校歌・応援歌・惜別の歌を斉唱し、名残惜しくも解散となりました。

(総会のスナップ写真は、5ページに掲載)

●初めてのブロック会議を行う

7月12日(火)板橋区立グリーンホール501号室にて、初めてのブロック会議を10名で開催し、今後の課題、活動、役割について討議しました。

1. 当初、ブロック長同士の会議を計画しましたが、ブロック毎の会議にしたいとの意見が出て、各ブロックが責任をもって開催することとなり、各ブロックに年額10,000円を支給し、用途はブロック長に一任する。
 2. 秋の旅行は最近参加者が集まらず、また忘年会は新年会に近いので出席者が減少しているため、当分の間支部としてはこれらを中止する。
 3. ブロックの意識を高めるため、新年会や総会の時は、ブロック別のテーブルにする。
 4. 会員増強につながるので、若手中心の「平成会」を立ち上げ、年額10,000円を支給する。
 5. 副ブロック長が抜けているところは、ブロック長が至急補充する。
 6. 次回の観桜会は、赤塚ブロックが担当する。
- 以上のように決定しました。(大野正浩)

●平成28年度 都区内支部連絡会に出席

去る、7月20日(水)17時より、中央大学駿河台記念館において、平成28年度学員会都区内支部連絡会が開催され、当支部からは、大野支部長、徳永事務局長、安井(幹事長)の3名が出席した。

担当幹事は東京北区支部であり、大木田支部長の挨拶に続き、事業報告、会計報告、事業計画、予算案の各議案が審議された。

議事終了後、来賓の学員会本部副会長の高嶋民雄氏から挨拶があり、その後、次期幹事支部候補は大田区支部との確認がなされ、閉会となった。

その後、懇親会が開催され、各支部の出席者の紹介など和気あいあいの歓談のうちに散会となった。

(安井賢光)

母校NEWS ・ 白門スポーツ

★リオデジャネイロオリンピック速報

母校出身選手の活躍

- ① 8月8日 (日本時間)
競泳男子400Mリレー (4人1組) 8位入賞
小長谷研二選手 (2010年・法卒・岐阜西SC)
塩浦 慎理選手 (2014年・法卒・イトマン東進)
- ② 8月10日・12日
男子100M自由形・男子50M自由形 入賞ならず
塩浦 慎理選手
- ③ 8月9日・12日・15日
男子エアライフル・男子ライフル伏射・
男子ライフル3姿勢 入賞ならず
山下 敏和選手 (1999年・商卒・自衛隊)
- ④ 8月11日
7人制ラグビー男子 4位入賞
羽野 一志選手 (2014年・法卒・NTTコム)
- ⑤ 8月17日
陸上男子200M 入賞ならず
飯塚 翔太選手 (2014年・法卒・ミズノ)
- ⑥ 8月19日
陸上男子400Mリレー (4人1組) 銀メダル
飯塚 翔太選手

●高裁長官に綿引万里子氏任官

わが国の司法権を司る裁判所で、最高裁判所は東京に、高等裁判所は東京・大阪・名古屋・広島・福岡・仙台・札幌・高松の8カ所に設置されています。

この度、綿引万里子(わたひき まりこ)氏(1978年法卒)が、札幌高裁の長官に任命されました。

(3月25日閣議決定・4月19日任官)

●レッドブル・エアレース優勝の室屋義秀氏

レッドブル・エアレースと称する国際レースがあります。海上などに浮かべたゲート(門柱)の間を、曲芸飛行でくぐり抜けてタイムを競う競技です。

本年6月5日に千葉の幕張海浜公園で開催された大会で、曲芸飛行士の室屋義秀氏(43歳)が、日本人として初めて優勝しました。

中大文学部に在学中は、航空部に所属シグライダーを操縦、その後パイロットの道に進みました。

●箱根駅伝はどうなる？

母校が箱根駅伝で活躍していた頃は、上位何位に入ることが話題の中心で、シード権の取得は当然のことでしたが、今は、出場権を取れるか否かという厳しい状況に置かれています。

監督を藤原正和氏に、主将を1年生の舟津彰馬選手に入れ替えるなどの改革を試みっていますが、出場権はどうなるのでしょうか。結果は、10月15日に立川・昭和公園で行われる予選会に掛かっています。

箱根駅伝は、テレビ放映日がお正月のため、28%前後の高視聴率で、その前後には新聞、週刊誌が大々的に報道しますから、大学にとっては最大のPR効果があります。

是非とも出場権をとり、上位に入賞して名門の栄光を勝ち取りたいものです。(伊藤 潤)

東都大学野球春季リーグ戦 屈辱の最下位に泣く

春季リーグ戦は、5月25日(水)亜大が日大に連勝し2期連続して25度目の優勝を決めた。

この日まで、国学院大と東洋大がともに勝ち点4で並んでいたが、亜大の勝利で勝ち点4で追いつき、勝率で首位に躍り出て一気に優勝をさらった。

勝ち数で9勝をあげた国学院大は、勝率で亜大に劣り、無念の2位に甘んじた。

4~6位の3校も同じ勝ち点1で、勝率が順位を決めるルールのため、実力が伯仲している東都大学野球は、まだまだ当分の間、戦国時代が続くようである。

中大は、最終カードの専大戦にストレート勝ちして、貴重な勝ち点をあげたが、時すでに遅く、勝率で他の2校に及ばず屈辱の最下位が決定した。

東都大学野球春季リーグ戦勝敗表(全日程終了)

	順位	試合	勝数	敗数	引分	勝点	勝率
①	亜大	10	8	2	0	4	.800
②	国学院大	13	9	4	0	4	.692
③	東洋大	12	8	4	0	4	.667
④	日大	12	4	8	0	1	.333
⑤	専大	13	4	9	0	1	.308
⑥	中大	10	2	8	0	1	.200



▲連覇に沸いた亜大キャンパス

東都大学野球春季リーグ戦入れ替え 中大が1部に留まる

春季リーグ戦の1部と2部の入れ替え戦は、1勝1敗の後、6月16日(木)明治神宮野球場で行われ、中大(1部)が青学大(2部)に快勝し、2勝1敗で1部に踏み留まった。

初戦を落とし苦しい立上がりとなったが、2戦目を逆転勝利し、決戦に臨んだこの日は、両チームとも投手が頑張っって1点を争う接戦となったが、伊藤優輔投手(文学部2年・小山台高校出身)が力投し、完封して殊勲の勝ち星をあげた。

* * * * *

<参考資料> 平成28年度

1部リーグ6校(亜細亜大・国学院大・専修大・中央大・東洋大・日本大)

2部リーグ6校(青山学院大・国士館大・駒沢大・拓殖大・東京農業大・立正大)

3部リーグ6校(学習院大・芝浦工業大・順天堂大・上智大・成蹊大・大正大)

4部リーグ3校(東京工業大・一橋大・東京都市大)

(文・写真とも 平山惟美)

定時総会報告書

開催日／平成 28 年 6 月 11 日
会場／板橋区立文化会館

第28回定時総会が実施されましたので、次のとおり報告いたします。(司会 菅 東一副支部長)

■第 1 号議案

平成27年度事業報告の件

(平成27年 4 月 1 日～平成28年 3 月 31 日)

徳永事務局長から報告があり、異議なく承認された。

- 4月2日 ゴルフ同好会(年2回開催) 延35名
4月4日 観桜会 板橋駅桜並木「味香春」 25名
4月12日 囲碁同好会(毎月第2日曜日) 延120名
4月26日 ボート同好会(土・日・祭日) 延33名
4月下旬 パソコン同好会 延28名
5月9日 カラオケ同好会(年2回開催) 延30名
5月11日 幹事会(グリーンホール402号室) 28名
6月13日 第27回定時総会(区立文化会館) 54名
7月17日 都区内支部連絡会(駿河台記念館) 3名
7月27日 「白門板橋」編集会議(ルノアール) 5名
8月22日 常任幹事会(さんいち) 19名
9月15日 「白門板橋」発送業務(常盤台) 7名
10月10日 都区内支部連絡会総会(駿河台) 3名
10月17日～18日 区民祭り参加(会員募集) 20名
10月25日 第24回ホームカミングデー参加 12名
11月14日 白門レガッタ出場(戸田ボート) 11名
12月10日 忘年会 焼肉「ふうちゃん家」 33名
1月23日 新年会 区立文化会館 40名
1月27日 「白門板橋」編集会議(ルノアール) 6名
3月22日 「白門板橋」発送業務(常盤台) 6名

■第 2 号議案

平成 27 年度収支決算報告並びに監査報告の件

(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

次表のとおり、前年度の収支決算書(収入・支出の部)の説明が小宮会計幹事からあり、引き続き監査報告を関上監事が報告し、場内に諮ったところ満場これに異議なく、拍手をもって承認可決された。

Table: 平成27年度収支決算書. 収入の部. 収金額, 決算額. Total: 3,240,000 / 1,485,994

Table: 平成27年度収支決算書. 支出の部. 収金額, 決算額. Total: 3,913,778 / 2,159,772

Table: 平成27年度 貸借対照表. 資産の部, 負債・剰余金の部. Total: 402,351 / 402,351

Table: 監査報告書. 監査報告書. 監事: 関上 敏夫, 中野 良徳, 関根 三郎

■第 3 号議案

平成28年度事業計画(案)の件

(平成28年 4 月 1 日～平成29年 3 月 31 日)

徳永事務局長から次の事業計画(案)の説明があり、満場異議なく、拍手をもって承認可決された。

- 1. 第28回定時総会 6月11日(土)文化会館
2. 親睦会の開催
観桜会 3月27日(日)蓮根「よし邑」開催済
旅行会 検討中(総会の時点)
忘年会 検討中(総会の時点)
新年会 平成29年1月開催予定
3. 他支部との交流(都区内支部連絡会ほか)
4. 同好会活動の促進(囲碁・ゴルフ・パソコン・カラオケ・ボート)
5. 広報活動
会報「白門板橋」の発行 年2回(9月・3月)
ホームページの更新
6. 会員増強活動
区民まつりに参加(会員募集に努める)
平素よりブロックごとに会員増強に励む
7. 第25回ホームカミングデーに参加 多摩校舎

■第 4 号議案

平成28年度収支予算(案)の件

(平成28年 4 月 1 日～平成29年 3 月 31 日)

次表のとおり、新年度の収支予算(案)の説明が小宮会計幹事からあり、承認可決された。

Table: 平成28年度収支予算案. 収入の部, 支出の部. Total: 3,612,351 / 3,612,351

特記事項

学生会本部からお越しの高嶋民雄副会長のお話にありましたが、若い会員の入会を推進することが重要課題であることを痛感し、当支部でも「平成会」を作るべく、準備を進めています。
(徳永勝彦)

★総会でのスナップ写真集



▲平成28年度総会



▲学生会本部よりご臨席の高嶋民雄副会長のご挨拶



▲宴会場の新役員7人。マイクを持つているのはこの度幹事長に就任した安井賢光さん



▲この春に新しく入会した高月利昌さんの自己紹介

★ゴルフ同好会の写真 (6ページ参照)



▲中大人GOLFナンバーワン決定戦*2016

(写真提供 深山 宏)

■第5号議案 役員改選の件

本年は、役員改選の年に当たり、菅 東一副支部長により、4月4日に行われた役員選考委員会が選んだく新役員候補者への説明があり、引き続いて総会出席者の意見を求め、新役員候補者名簿(案)に掲載のとおり承認された。

主だった改選は、支部長の交替、幹事長などに若干の入れ替えがあったほか、常任幹事や幹事の昇格など。

■第6号議案 支部規約改正の件

徳永事務局長より支部改正の説明があり、満場一致で承認された。

支部規約第15号(ブロック制度)の第1項を次のように改正する。

新規約: 支部事業を効率よく運営するため、本支部を板橋区内の6ブロック、および区外の1ブロック計7ブロックに区分する。

旧規約: 支部事業を効率よく運営するため、本支部を板橋区内の7ブロック、および区外の1ブロック計8ブロックに区分する。

理由: 支部組織の強化並びに活性化を図るため。具体的にはく徳丸ブロックを閉鎖し、旧徳丸ブロックの(西台・中台・若木地区)をく常盤台ブロックに編入し、(徳丸地区)をく赤塚ブロックに編入する。

新役員名簿

- 顧問: 石塚輝雄・小日向孝介・池田亘利
- 相談役: 小野沢隆一・巨勢典子・牧 吉雄・片桐久雄
佐藤道則・平山惟美・川口 正
- 監事: 関上裕次・栗原三郎・末田紀之(☆)
- 支部長: 大野正浩(☆)
- 副支部長: 須田幸男・伊藤 潤・深山 宏・菅 東一
松島道昌
- 幹事長: 安井賢光(☆)
- 副幹事長: 小林健一・鈴木 裕(☆)・山本仁二(☆)
- 事務局長: 徳永勝彦
- 局次長: 中三川孝幸・及川智久(☆)
- 会計幹事: 矢部恵己・小宮 仁
- 常任幹事: 猪橋進一・佐藤 義・川崎力男・宮村 徹
小島基之・垣内 茂・宮崎雄夫・吉野昭一
内田繁夫・布施二郎・久米英雄・浅野國昭
岡田利彦・谷口博志(☆)・関 正雄(☆)
露木久剛・近藤 正・碓谷幸照・菅 邦博
秋山健司(☆)・池内稚利・笹沼史朗
- 幹事: 大泉喜義・西元文武・浅香義亮・早坂光平
眞壁史朗(☆)・豊田哲夫・豊吉高明(☆)
成毛義光・荒井賢太郎・藤野 守・高野公二
山城博光・若木康夫・鈴木 博・畑井友里枝
乙女幸廣(☆)・加藤久士(☆)・山田 力(☆)

(以上)

(敬称略、氏名の後の☆は新任です)

告知板

■新入会員

殿崎正明 (とのさき まさあき) 昭和46年文卒
住所：文京区向丘 趣味：囲碁・ゴルフ
ようこそ、当支部へ。心から歓迎いたします。

■区民まつり

今年の板橋区民まつりは、10月15日(土)～16日(日)に実施されます。昨年同様、当支部では、支部会員の車庫をお借りして、新会員の募集を行います。その際、各ブロックに応援をお願いします。日時は、後日、ブロック長に連絡いたします。



▶ 昨年、会員の伊藤元太郎さんの車庫をお借りして設けた当支部のブースで「誰か入会しないかなァ・・・」とがんばる立ち姿の会員2人

■箱根駅伝予選会

箱根駅伝2017の予選会は、10月15日(土)立川で実施されます。スタートは、9時35分、陸上自衛隊立川駐屯地、ゴールは隣接の国営昭和記念公園、結果発表は、11時5分ごろからです。

シード権を持たない母校は、予選会で出場権を取らなければなりません。応援に行ける会員は、是非お願いします。ただ、この日は板橋区民まつりの初日と重なっています。

第92回東京箱根間往復大学駅伝競走予選会

順位	大学	出走時間
1	早稲田大学	2:07:00
2	慶応義塾大学	2:07:00
3	立教大学	2:07:00
4	法政大学	2:07:00
5	中央大学	2:07:00
6	明治大学	2:07:00
7	国学院大学	2:07:00
8	清泉女子大学	2:07:00
9	法政大学	2:07:00
10	立教大学	2:07:00
11	早稲田大学	2:07:00
12	慶応義塾大学	2:07:00
13	立教大学	2:07:00
14	法政大学	2:07:00
15	中央大学	2:07:00
16	明治大学	2:07:00
17	国学院大学	2:07:00
18	清泉女子大学	2:07:00
19	法政大学	2:07:00
20	立教大学	2:07:00
21	早稲田大学	2:07:00
22	慶応義塾大学	2:07:00
23	立教大学	2:07:00
24	法政大学	2:07:00
25	中央大学	2:07:00
26	明治大学	2:07:00
27	国学院大学	2:07:00
28	清泉女子大学	2:07:00
29	法政大学	2:07:00
30	立教大学	2:07:00
31	早稲田大学	2:07:00
32	慶応義塾大学	2:07:00
33	立教大学	2:07:00
34	法政大学	2:07:00
35	中央大学	2:07:00
36	明治大学	2:07:00
37	国学院大学	2:07:00
38	清泉女子大学	2:07:00
39	法政大学	2:07:00
40	立教大学	2:07:00
41	早稲田大学	2:07:00
42	慶応義塾大学	2:07:00
43	立教大学	2:07:00
44	法政大学	2:07:00
45	中央大学	2:07:00
46	明治大学	2:07:00
47	国学院大学	2:07:00
48	清泉女子大学	2:07:00
49	法政大学	2:07:00
50	立教大学	2:07:00

◀ 昨年の予選会では8位で出場権を獲得

■ホームカミングデー

第25回ホームカミングデーは、10月23日(日)10:00より、多摩キャンパスで開催されます。

当支部では、例年通り広場に支部のテーブルを準備し、支部旗を掲げる予定です。福引をはじめ種々のイベントがあります。現地集合です。



▶ 昨年メイン会場に設置された当支部のテーブル席

■秋の旅行や忘年会は支部では実施いたしません。(徳永勝彦)

■同好会活動 今回は2同好会の近況です。

★カラオケ同好会 小林健一(会長)

日時：平成28年5月21日(土)午後1時～5時。大山カラオケステージEb(イーフラット)にて、参加者11名で開催。豪華な昼食付きで、つまみもバナナ・ヨーグルト・アーモンドなど多種。

お酒の差し入れもあり、会場の音響も良く、お徳感満載で極めて中身の濃い全員大満足の会になりました。なお、今回から会長が小林に代わりました。

先代の佐藤 義氏には、15年間お疲れ様でした。

佐藤氏からは北海道銘菓「白い恋人」が全員にプレゼントされました。



◀ 第35回カラオケ会

★ゴルフ同好会 深山 宏(会長)

ゴルフ同好会では、春秋の2回定例会を開催し春の結果は、ホームページに掲載されています。

秋季は9月16日(金)高根CCにて開催します。また、7月に中大ゴルフ健康増進会議が主催する会に、総勢70名の参加者の内、13名の仲間が参加しました。来年は、7月7日(金)に開催予定です。

学会会が主催するゴルフ会に、板橋白門は3チームを編成し参加しています。次回は、11月14日(月)府中CCで開催されますので、ゴルフ好きの参加者を歓迎します。

連絡は、深山 03-3969-4648まで。(ゴルフの写真は5ページに掲載)

訃報

この半年間に、今まで支部を支えて下さった3人の先輩が亡くなられました。

ここに謹んでお悔やみ申し上げます。

小野田元氏



昭和43年商卒・5月7日逝去、92歳。昭和51年大学院商学研究科博士課程修了。中大・商学博士。八戸工業大学・工学博士。(株)金門製作所社長として、また当支部顧問として貢献した。

(伊藤 潤・記)

中路義雄氏



昭30年経卒・6月25日逝去、83歳。当支部設立の発起人のひとり。支部の監事をはじめ年次支部30年会の事務局長も務めた。「イヴの会」の常連でした。もうイヴでは会えず残念です。

(池田亘利・記)

高橋弘光氏



昭36年商卒・7月15日逝去、78歳。10年間、囲碁部部长としてお世話になりました。毎月の定例会・囲碁合宿・練馬支部との交流会など、和気あいあいとした楽しい思い出ばかりです。

(布施二郎・記)

会員工ッセイ

★幹事長 抱負を語る

安井賢光

本年6月11日開催された総会において、幹事長に選任された安井でございます。どうぞよろしくお願いたします。

まさかこんなことになるとは、夢にも思っておりませんでしたので、いささか面食らっているというのが本音というところです。

そもそも、板橋白門会とのお付き合いは、故人の三宅正代さんと知り合いになってからです。

私は、昭和47年、中央大学法学部を卒業し、東京都の職員に採用され、配属されたのがたまたま板橋区役所でした。その頃はもちろん三宅さんも知りませんでした。

平成10年、中大ホームカミングデーをきっかけに、47白門会という年次支部が発足しました。

私は、発足時からの会員でしたが、三宅さんは途中から参加されました。そのとき、板橋区役所にお勤めと紹介されたのが初めてで、区役所に？と疑問に思ったところです。よくお聞きしましたら、非常勤の結婚相談員をされておられるとのことで、納得がきました。

私の方は、板橋白門会のことはつゆ知らず、板橋白門会については、三宅さんが先輩でした。そういう経緯もあり、また、大先輩である石塚輝雄前板橋区長が支部長をされていることもあり、板橋白門会の区外会員となった次第です。

そういうことで、板橋白門会のことはあまり把握しておらず、幹事長としての抱負といっても取り立ててあるわけでもなく、とりあえず、先輩の皆様と仲良くしながらやっつけていこうと思っております。

たまたま、47白門会の方は、7月23日の総会で、支部長に選任される羽目となり、ダブルで白門会を担うことになってしまい、それこそ大変なのですが、根っからのB型人間ですので、皆様のご指導をいただきながら、何とか頑張ります。

よろしくお願いたします。

(昭和47年卒・幹事長)

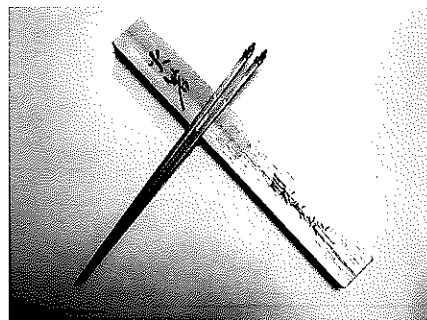


★夏の風物詩「明珍火箸風鈴」

平山惟美

風鈴は、ガラス製が定番だが、陶器製や金属製のものもある。火箸は火鉢や囲炉裏に炭を足したりするために用いるが、火箸風鈴は、明るく美しい音色を出すので、甲冑師の一族で明珍家52代目の明珍宗理氏が、この火箸をたぐい稀な珍器であると称賛したことで「明珍」の名字を与えたといわれる。

平安時代から続いた甲冑師の一族は、関東地方で活躍していたが、江戸時代には全国に分布。鐙（つば）・轡（くつわ）等馬具も製作したが、火箸の製作については、



▲火箸と箱書

その経緯・歴史などの詳細は不明。火箸風鈴は、今では姫路市の伝統工芸品になっている

が、南部鉄器と明珍火箸風鈴は、どちらもその辺の安物風鈴とは異なるれっきとした芸術的要素を含む工作物でもある。

私は、かつて自宅を増改築したとき、上司（担当役員）から新築祝いに明珍風鈴をいただいたが、未だ軒先に吊るしたことがない。貴重な品（明珍宗之作）だけに安易な気持ちで吊るしたくない思いと、小児の遊ぶ声も騒音として非難される時代に恐れをなして、久しく本箱の片隅に死蔵している。

お祝いをいただいた元上司は、鬼籍に入って久しいが、新築祝いに妹からもらった南部鉄の風鈴は、永年軒先で涼風を呼び込んでくれた夏の風物詩であった。

美術品意匠と技巧によって、美観をも与えると同時に豊かな日常生活に役立つ「明珍火箸風鈴」を堂々と軒先に吊るせるようになることを祈りたい。

(昭和33年卒・相談役)



地名の由来…③⑦

「新河岸」の巻

新河岸の町名

新河岸の町名は、この地域の南を流れる新河岸川から名付けられたものです。

新河岸3丁目の大部分を占める東京都下水道局新河岸処理場からは、その建設に伴い、弥生時代と平安時代の遺跡が発見され、早瀬前遺跡として発掘調査されました。

新河岸川は源を埼玉県川越市の西部に生じ、武蔵野台地を流れる10数本の支流に合流して荒川とほぼ平行に流れ、北区の岩淵地点で隅田川に合流します。江戸時代、松平信綱によって始められた川越と江戸とを結ぶ新河岸川とは別物です。この川は川越城近くの伊佐沼を水源として新倉河岸で荒川に合流していました。

▶板橋区内を流れる新河岸川



新河岸川で板橋区内を流れる部分は、明治43年の大洪水を契機に10年計画で荒川を整備した際、荒川の流水を調節する目的で人工的に削られた運河です。実際に開通したのは諸説ありますが昭和8年頃です。新河岸川が完成した当時は「新川」「運河」と呼ばれて、水のたいへんきれいな川でした。それまで恐れられていた洪水の心配がなくなり、昭和11年には日本特殊鋼管を初め徐々に工場が建ち始めました。

沿岸の工業化

新河岸沿岸が工業化された理由のひとつは、大正14年1月の東京市の帝都復興計画の決定によるものです。大正12年の関東大震災によって不況が深刻化していた頃で、すべての建設事業はこの方針によって進められました。

これにより志村地区は甲種特別工業地域に指定されました。特別工業地域とは、危険物取扱工場や化学工場などの建築が許される地域であり、新河岸川沿いでは舟渡から小豆沢にかけてでありました。また、豊富な浦和地下水の伏流に恵まれたことで、大量の工業用水を必要とする工場には最適な地域となりました。

建設する工場側の条件とすれば、人口の少ない広大な土地で敷地も入手しやすく、原料や製品の運搬もしやすく、工業用水が豊富であり、排水が充分にできると何から何まで揃っている土地ということです。こうして治水

対策が完了した新河岸川の流域は、新しく工場ができる条件が揃ってきました。

昭和30年代から川の汚れが目立ち始め、汚水騒ぎが社会問題になったのは、昭和37～40年頃でした。東京オリンピックの行われた昭和39年頃の隅田川は、汚濁と臭気のひどい川で、その最大の原因は新河岸川の汚染でありました。

東京都の事業として漸く昭和41年に新河岸川浄化対策事業が新河岸三丁目に実現されました。



▶東京都下水道局の新河岸水再生センター

昭和56年に行われた魚類調査では、鯉（こい）、鮒（ふな）、口細（くちぼそ）、雷魚（らいぎよ）など汚水に強い魚の生息が確認されています。

（文・写真とも 中三川孝幸）

* 編集後記 *

★『白門板橋』は今号から、従来のB5判をA4判に判型を変更しました。

以前からA4判への要望は出ていましたが、変更するのはなかなか大変でした。

最近では、公用文もA4判の横書きが多くなり、また若い会員のことも考えほとんどのパソコンに搭載されている基本ソフトを使って、縦

書きよりも容易に編集可能なA4判の横書きに変えました。

★ 新たな役員人事で若干の若返りが実現しました。平均寿命が伸びて元気なお年寄りの会員が多いということは、実にすばらしいことです。

一方、入会する若い会員が非常に少ないというのも事実です。平成卒業の会員を増やすべく「平成会」なる組織を作る準備を進めています。

★ 箱根駅伝、東都野球で低迷する母校のスポーツ界ですが、リオ五輪では、母校OB選手が競泳男子400Mリレー8位、7人制ラグビー男子4位、陸上男子400Mリレー銀メダルと活躍して大成果を収めました。

リオがテレビで放映されている期間は広報誌の編集と重なり、テレビ観戦とパソコンの打ち込みで睡眠不足の毎日でした。

（伊藤 潤）



ふじばかま